

## 個別事業計画書

所管部署：美山支所 産業建設課

(単位:千円)

| 事業名         | ふるさと雇用再生事業   | 細事業名                | 美山エコツーリズム推進事業   | 新継区分                              | 継続事業   |
|-------------|--|---------------------|---|-----------------------------------|--------|
| 総合振興計画の位置づけ | 第1章 生涯充実して暮らせる都市を創る  | 根拠法令等               | ふるさと雇用再生特別基金  |                                   |        |
|             | 5 ふるさとで働ける場をふやす  |                     |   |                                   |        |
|             | (4) 就労と定住のための支援  |                     |   |                                   |        |
| 事業計画期間      | 平成 22 年度 ～ 平成 22 年度  | 年度                  | 当該年度における事業の実施内容   | 当該年度に目指す成果・効果                     | 事業費    |
| 現状の課題       | 米国発の景気後退の波が美山地域にも波及し、地域経済は疲弊の度を強めてきている。特にかやぶきの里北集落を中心とした入込み客も減少してきており、近年伸びが大きかった第三次産業の総生産額も落ち込んできている。こうしたなか、新事業、新特産品を生み出し、地域経済の再生を図る。      | 平成21年度              | 予算現額  |                                   | 14,000 |
|             |  | 平成22年度              | 地域の豊かな自然とかやぶき民家を代表する伝統文化、伝統食、農産物、人材などの地域資源を生かした観光事業を推進する。 | 雇用の創出 2名雇用。<br>エコツーリズム参加人数 4,000人 | 10,000 |
|             |  | 平成23年度              |   |                                   | 0      |
| 具体的な実施内容    | ふるさと雇用再生特別交付金は雇用情勢が悪化している状況において、地域の実情や創意工夫に基づき、新たな雇用機会を創出する取り組みに交付金が交付される制度で、財団法人美山町自然文化村にエコツーリズムの推進を通じて、地域コーディネーターやツアーガイドを育成・雇用する事業を委託する。 | 各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費 | 平成24年度  |                                   | 0      |
| 事業の目的       | 雇用情勢が悪化している状況において、当交付金を活用し、地域の実情や創意工夫に基づき、新たな雇用を創出することにより地域の活性化を図る。  |                     |   |                                   |        |
| 事業の効果       | エコツーリズム事業を実施することにより、自然や文化に触れ、地域資源を生かした新たな観光事業が展開できる。そのことにより、雇用の場が創出できる。  |                     |   |                                   |        |